

平成24年度 公益財団法人青森県学校給食会事業報告書

公益財団法人青森県学校給食会は、学校教育活動の一環として行われている学校給食の円滑な実施及びその充実発展に努め、未来を担う子供たちの健全な心身の育成を図るとともに、学校や地域における食育の推進を支援し、県民の健全な食生活の実践に寄与することを目的として、平成24年度においては、次の主要事業を実施した。

I 学校給食用物資の安定供給及び学校給食の安全確保に関する事業

1 学校給食用物資の安定供給に関する事業

23年度決算額 1,476,019 千円
24年度決算額 1,438,138 千円

【青森県内における児童・生徒数】

区 分	23年度児童生徒数(人) (学校数)	24年度児童生徒数(人) (学校数)	前年度比(%)
小 学 校	72,426 (333校)	69,759 (323校)	△ 3.68 (△ 3.00)
中 学 校	39,536 (166校)	38,375 (165校)	△ 2.94 (△ 0.60)
定時制高校 (夜間部)	221 (9校)	173 (9校)	△ 21.72 (—)
特別支援学校	1,474 (15校)	1,359 (15校)	△ 7.80 (—)
合 計	113,657 (523校)	109,666 (512校)	△ 3.51 (△ 2.10)

児童・生徒数が前年度よりも3,991人(3.51%)減少し、基本物資及び一般物資の供給は、前年度と比較して供給実績表のとおりとなった。

(1) 基本物資供給のための事業

23年度決算内訳 (803,505 千円)
24年度決算内訳 (809,878 千円)

① 学校給食用パン等の供給体制の充実

小麦粉パン及び麺に青森県産小麦を、また、米粉パンに青森県産小麦・青森県産米を取り入れ、県産品の消費拡大を図ることとし、「学校給食用小麦粉検討会議」を設置して安定供給の推進に努めた。

また、米粉パンの普及拡大のため、米粉の原料代を負担し、小麦粉パンとの価格差の軽減を図り、安定供給に努めた。

平成24年秋以降供給予定の小麦粉パン（県産小麦ゆきちから50%、外国産小麦50%）は、県産小麦（ゆきちから）の収穫量が天候不順の影響により、当初予定していた150トンから67トンに減少したため、平成24年度は11月の「ふるさと産品の日」のみに供給した。

小麦粉パンの供給数については、児童・生徒数の減少により、次の供給実績表のとおり、約303万3千個となり前年度と比較して約36万個（10.62%）減となり、小麦粉及び副原料も減となった。

また、米粉パンの供給数については、次の供給実績表のとおり、約75万個となり前年度と比較して約1万9千個（2.61%）の増となり、パン全体に占める使用割合も19.8%と前年度の17.7%と比較して増となった。

【供給実績表】

区 分	単位	23年度供給実績	24年度供給実績	前年度比(%)	
内 訳	小麦粉パン	個	3,392,945	3,032,635	△10.62
	外国産小麦	Kg	165,821	142,666	△13.96
	県産小麦(ネバリゴシ)	Kg	41,456	33,055	△20.26
	県産小麦(ゆきちから)	Kg	808	10,445	1192.7
内 訳	米粉パン	個	730,769	749,860	2.61
	県産米粉	Kg	22,022	22,907	4.02
	県産小麦(ゆきちから)	Kg	22,022	22,907	4.02
麵用小麦(ネバリゴシ)	Kg	54,225	49,460	△8.79	
脱脂粉乳	Kg	7,564	6,959	△8.00	
ショートニング	Kg	15,128	13,919	△8.00	
砂糖	Kg	15,128	13,919	△8.00	
グルテン	Kg	6,607	7,290	10.34	

※ パン全体に占める米粉パンの使用割合

$$19.8\% = \frac{\text{米粉パン供給数}}{\text{パン供給数} + \text{米粉パン供給数}} = \frac{749,860 \text{ 個}}{(3,032,635 \text{ 個} + 749,860 \text{ 個})}$$

② 学校給食用米穀の供給体制の充実

学校給食用米穀は全て県産米とし、「青森県学校給食用米穀安定供給検討会議」（東北農政局青森地域センター・青森県農林水産部・青森県教育委員会・全農あおもり・県米穀集荷協同組合・当給食会）を設置して、安定供給を図るとともに、地産地消の観点から地元産米の供給を行った。さらに、生産者団体からの助成により、良質低廉な学校給食用米の供給体制の充実に努めた。

学校給食用米穀の需要拡大への取組みについて、学校給食用米穀を直接地元農協から購入している市町の教育委員会及び農協へ働きかけ、給食会を通して米穀を供給するよう依頼した結果、平川市が12月から給食会経由で供給を開始した。

また、24年産の玄米価格が大幅に高騰したことにより、学校給食の実施に多大な影響を与えることを考慮し、平成24年12月から平成25年3月までの供給価格を据え置きにすることとし、値上がり分約1千295万円を負担した。

学校給食用精米については、次の供給実績表のとおり約1,120トンとなり、弘前市の米飯給食の回数増と平川市への供給を開始したことにより約30トン(2.77%)の増となった。

【供給実績表】

区 分	単 位	23年度供給実績	24年度供給実績	前年度比(%)	
精 米	K g	1,090,232	1,120,437	2.77	
内	つがるロマン(自校)	K g	275,951	325,370	17.91
	つがるロマン(委託)	K g	372,898	356,691	△4.35
	小 計	K g	648,849	682,061	5.12
訳	まっしぐら(自校)	K g	76,240	74,800	△1.89
	まっしぐら(委託)	K g	365,143	363,576	△0.43
	小 計	K g	441,383	438,376	△0.68
米加工品(アルファ化赤飯)	K g	2,064	224	△89.15	

③ 学校給食用パン品質検査の実施

学校給食用パンについて、年2回、品質調査会を県教育委員会等の協力のもとに実施し、品質の向上を図り、学校給食の充実に努めた。

検査結果は、1回目は生地が発酵が上手くコントロールされている検体と、そうでない検体で総合点に差がつく結果となったが、2回目は全体的に平均点が非常に高く、各パン工場間の品質差が少ない良い結果となりました。しかしながら、一部の検体で生地が発酵状態と焼成に問題がある結果となったため、検査結果をもとに各パン工場へ指導を行った。

事 業 名	期 日	開催場所	備 考
学校給食用パン品質調査会	12月 6日 3月 7日	県学給	検査官 日清製粉技師

④ 学校給食用パン製造技術講習会の開催

学校給食用パンに青森県産品を取り入れた商品の開発に取り組むこととし、加工技術の向上と衛生管理の徹底を図ることを目的に製造技術講習会を開催し、学校給食の食事内容の多様化と地産地消の推進に努めた。

平成24年度は、主原料を県産小麦ゆきちからと外国産小麦を各50%、グルテンの混入率を0%、2%、3%使用した新たな小麦粉パンの開発に向けての講習会を実施した。

事業名	期日	開催場所	備考
学校給食用パン製造技術講習会及び衛生管理講習会	7月26日	赤田パン	パン委託加工工場10社28名

⑤ 学校給食用牛乳代金の請求及び配分

牛乳代金配分機関として、牛乳代金の回収及び牛乳供給業者への支払いに係る業務を一元的に処理し、市町村教育委員会、牛乳供給業者の事務負担の軽減を図り、供給価格の安定に努めた。

学校給食用牛乳の需要については、児童・生徒数の減少により、次の供給実績表のとおり2千155万5千本となり、58万2千本（2.63%）の減となった。

【供給実績表】

区分	単位	23年度供給実績	24年度供給実績	前年度比(%)
牛乳	千本	22,137	21,555	△ 2.63

(2) 一般物資供給のための事業

23年度決算内訳（672,514千円）

24年度決算内訳（628,260千円）

① 物資委員会の開催

県教育委員会・県学校給食センター連絡協議会・県学校栄養士協議会・各地区連絡協議会の代表で組織する物資委員会を年3回開催し、価格・添加物等について協議を行い、安全で低廉な物資を公平・公正に選定した。

また、製造工場の視察により当給食会取扱物資の安全面、衛生面等の確認を行った。

事業名	期日	開催場所	備考
物資委員会	6月29日 11月27日 3月4日	県学給	物資選定品 37品 (うち県産品12品)
物資委員会工場視察	10月25日 ～26日	愛知県 カネキ水産 岐阜県 ライクスタカギ	「冷凍むきえび」等の製造メーカー 「県産冷凍豆腐」の製造メーカー

② 物資展示会の開催

当給食会で取扱っている様々な学校給食用物資の安全性・品質等について理解をいただき、学校給食の内容の充実を図ることを目的に開催した。

事業名	期日	開催場所	備考
学校給食会物資総合展示会	7月31日	県社教 センター	協賛メーカー31社

③ 学校給食用物資価格だより等の作成

当給食会取扱物資の価格、栄養価及びアレルギー物質等を明示した「学校給食用物資価格だより」を作成し、関係機関へ配布し、物資の理解を図った。

また、価格を公表していることにより、民間事業者の物資価格の指標となり、給食費が抑制され保護者負担の軽減につなげた。

④ 一般物資供給体制の充実

平成24年度の一般物資売上額は、児童・生徒数の減少によるもの、更には今夏の猛暑の影響により、野菜が高騰したことに伴い、デザート、添加物の使用が少なかったことから、次の供給実績表のとおり6億2千826万円と前年度と比較して4千425万4千円（6.58%）の減となった。

【供給実績表】

区分	単位	23年度供給実績	24年度供給実績	前年度比(%)
一般物資	千円	672,514	628,260	△ 6.58

ア 巡回訪問の実施

学校給食実施校等を計画的に訪問し、取扱物資の安全性・品質等について情報提供を行うとともに、取扱物資に対する要望を伺い、連携の強化に努めた。（延べ672ヶ所：学校数延べ328ヶ所 センター数延べ344ヶ所）

イ 地場産品の取扱い

学校給食に「生きた教材」として、青森県の特産品（りんご・ほたて・牛肉・長いも等）が活用されるよう、県農林水産部、農協、漁連等と連携を図り、地場産品の商品開発に努めた。

平成24年度の地場産品の取扱いについては、青森県の「攻めの農林水産業」の取組方針に学校給食における県産品の利用促進に学校給食県産食材消費拡大事業を掲げ、県産冷凍カット野菜及び県産水産品を開発する加工品としている。

今年度は、県農林水産部、生産者団体等の協力をいただき、「ほうれん草」、「小松菜」、「ブロッコリー」、「トマト」、「かぼちゃ」の加工品を開発し、供給した。

また、水産加工品の開発についても、「いわし」、「いか」の加工品の開発を行った。

当給食会で取扱いをしている地場産品は、139品（前年度124品）で、取扱一般物資全体に占める割合は、品目数ベースで約16.1%（前年度15.6%）、売上額ベースで約26.7%（前年度26.2%）となった。

【青森県産使用商品取扱実績表】

商品名	数量	商品名	数量
【穀類】		つるあらめ昆布漬け	386 袋
県産米粉乾燥ラザニア	510 Kg	【魚介類】	
米粉めん（うどん）	5,174 個	ほたて貝柱水煮	546 Kg
焼おにぎり（醤油）	30,990 個	ほたて貝水煮（紐）	86 袋
長いも入りひつつみ	888 Kg	ほたて丸ごと水煮	196 Kg
【いも及びでん粉類】		ホタテ磯香フライ	8,523 個
味付けとろろ	10,580 個	リカーサブール	422 Kg
【豆類】		冷凍ヤマト蛸	2,379 Kg
冷凍豆腐	3,889 Kg	ベビーほたて	2,862 Kg
冷凍豆腐（Lサイズ）	500 Kg	シーフードミックス（ベビー帆立）	59 Kg
冷凍豆腐（鉄分強化）	2,727 Kg	味なほたて	438 袋
【野菜類】		するめいか照焼	5,040 個
切り干し大根	1,362 袋	ぶり照り焼き漬け（焼き用）	2,846 個
スライスにんにく	2 袋	さば照り焼き漬け（焼き用）	384 個
乾燥ごぼうチップ（千切り）	12 袋	さば照焼	7,200 個
乾燥スライスごぼう（ささがき）	201 袋	さば胡麻味醂漬け焼き用切り身	4,466 個
わらび水煮	20 Kg	さば味噌軟らか煮	10,100 個
冷凍枝豆（さや付）	227 Kg	さば黒酢あんかけ	39,990 個
冷凍嶽きみ（ホール）	1,962 Kg	さばケチャップ煮	31,290 個
冷凍かぼちゃ（乱切り）	89 Kg	さば味噌軟らか煮（白）	39,120 個
冷凍かぼちゃダイスカット	147 Kg	わかさぎ唐揚げ用	13 袋
冷凍かぼちゃペースト	127 Kg	小いか醤油煮	21,410 個
冷凍ブロッコリー	1,379 Kg	さば塩焼き	21,450 個
冷凍ブロッコリー（茎ダイス）	449 Kg	さば角切り	400 個
冷凍ほうれん草（IQF）	610 Kg	いわし黒酢あんかけ	20,340 個
冷凍小松菜（IQF）	2,202 Kg	いわしの香味野菜焼き	4,430 個
【果実類】		【肉類】	
ゼネラルレクラーク缶	745 缶	牛肉（スライス・ミンチ）	5,073 Kg
白桃角切り缶	168 缶	豚肉（スライス・ミンチ）	21,113 Kg
りんごダイス缶	698 缶	豚肉ロースカツ	9,281 個
リンゴダイス（10mmカット）	871 Kg	ヒレカツ	6,989 個
りんごジュース	16,780 個	プルコギ用（味付牛肉）	298 Kg
カッターりんご	246,931 個	【卵類】	
カッターりんご（スライス）	1,340 Kg	味付けゆで玉子	55,366 個
リンゴピューレ	73 袋	ほたて入り厚焼玉子	56,290 個
カッターりんご（角切り）	448 Kg	嶽きみ入オムレツ	85,797 個
煮りんご	5,160 個	【乳類】	
生果りんご	52,434 玉	日本の果実ヨーグルトリんご	32,734 個
カットフルーツ（シュガープレーン）	195 個	【菓子類】	
アップルシャーベット	27,997 個	七夕アップルゼリー	960 個
【きのこ類】		Mayuミルクプリン	1,760 個
初雪たけ（生・冷凍）	6,831 Kg	APPLE JELLY	1,299 個
ナメコ	6,317 Kg	りんご入り肉まん	3,262 個
【藻類】		りんごちゃん	54,366 個
すき昆布	54 袋	あおい森のかしわ餅（こし餡・味噌餡）	70,014 個
天然もずく	189 Kg	あおもりぷりん	82,715 個

商品名	数量	商品名	数量
お月見デザート（りんごゼリー）	1,985 個	ふれあい餃子	30,046 個
給食週間フルーツゼリー	9,994 個	県産原料ポークメンチカツ	32,120 個
ゼネラルレクラークのジュレ	24,360 個	りんごたっぷりハンバーグ	81,528 個
リンゴのクレープ	6,998 個	りんご入り餃子	58,456 個
うさぎのお月見だんご（みそ餡・みたらし餡）	27,883 個	野菜餃子	5,117 個
アップルクーヘン	62,080 個	牛・豚ハンバーグ	18,190 個
白桃のジュレ	42,034 個	りんごたっぷりミニハンバーグ	51 袋
焼きさくら餅	10,242 個	ホタテ焼売	62,174 個
ふっくら蒸しパン（嶽きみ）	6,803 個	磯餃子	9,727 個
南郷産ブルーベリー大福	33,596 個	青しそ餃子	10,152 個
野菜果実ゼリー	3,141 個	れんこん餃子	35,687 個
【調味料・香辛料類】		青森りんごのキーマカレー	33,788 個
津軽味噌 最上（赤・白）	316 箱	ほたて焼	127 Kg
ぐるめ味噌	57 Kg	ほうれん草餃子	4,604 個
カルシウム強化味噌（赤・白）	1,715 箱	オールポークハンバーグ	23,036 個
りんごドレッシング	141 本	コーン焼売	135,383 個
おろしりんごと柚子のぼん酢しょうゆ	56 本	お魚屋さんのギョーザ（鯖）	3,513 個
りんごソース	8 本	お魚屋さんのギョーザ（するめいか）	98,888 個
煎り胡麻りんごドレッシング	573 Kg	アピオス&牛肉コロッケ	56,964 個
青森のお米で作ったカレールウ	849 Kg	仙菜焼売	13,121 個
青森のお米で作ったホワイトソースルウ	126 Kg	嶽きみたっぷりコロッケ	107,033 個
青森のお米で作ったコーンスープルウ	110 Kg	米粉皮焼売	86,936 個
青森のお米で作ったハヤシライスルウ	124 Kg	米粉皮肉餃子	5,719 個
トマトピューレ	276 Kg	いわしハンバーグ（トマトソース）	4,390 個
冷凍おろしにんにく	1,333 袋	【パン添加物】	
【調理加工食品類】		ゼネラルレクラークジャム	27,183 個
野菜かき揚げ	31,334 個	【ごはんの素類】	
りんご入り焼売	134,364 個	帆立御飯の素	466 袋

2 学校給食の安全確保のための事業

23年度決算額	1,345 千円
24年度決算額	1,652 千円

(1) 学校給食用物資の安全性を確保するための食品検査等の実施

23年度決算内訳	(412 千円)
24年度決算内訳	(662 千円)

① 当給食会取扱物資の食品検査の実施

当給食会の食品検査室で定期的に食品検査（一般生菌、大腸菌群及び大腸菌、黄色ブドウ球菌）を実施し、平成24年度は、取扱物資100品の安全性・品質等について確認した。

② 当給食会取扱物資の放射能検査の実施

当給食会取扱物資が放射能に汚染されていないことを確認するため、放射線測定用サーベイメータにより、物資の納入時に検査を実施した。

また、青森県教育委員会が実施する「青森県学校給食検査整備事業」に基づき、放射線測定器の貸与を受け、当給食会取扱物資について週5品程度、及び特別支援学校等が希望する学校給食用食材の放射性物質検査を実施した。

平成24年度は、取扱物資147品を検査し、いずれも放射性物質は検出されなかった。

③ 残留農薬等の検査委託の実施

当給食会取扱物資について、計画的に外部機関への理化学検査（残留農薬及び有機リン系）を委託し、安全性・品質等について確認した。

平成24年度は、(社)青森県薬剤師会衛生検査センターへ県産冷凍カット野菜（小松菜・かぼちゃ）の残留農薬検査を委託し、安全性・品質等について確認した。

④ 取引業者からの検査証等の提出

当給食会取扱物資について、取引業者から全ての取扱物資の全般的な規格書を始め、微生物、理化学検査等の検査証を提出させるとともに、特に原産地表示、アレルギー物質、遺伝子組換え、食品添加物、残留農薬を明記させ、安全性・品質等について確認した。

⑤ 学校給食委託加工工場の衛生管理の指導、立入検査の実施

学校給食用パン・米飯委託加工工場13社に示している「衛生管理マニュアル」をもとに、衛生管理の指導を行うほか、定期的に拭取り調査等の立入検査を実施し、衛生管理に対する意識の向上に努めた。

平成24年度の委託加工工場の衛生管理の指導については、学校給食用パン製造技術講習会開催時に、学校給食用パン・米飯委託加工工場に示している「衛生管理マニュアル」をもとに、「異物混入を防止するために」をテーマに衛生管理の指導を行った。また、定期的な立入検査については、木立製パン（青森市）において、拭取り検査等を実施した。

(2) 学校給食施設の衛生管理の支援

23年度決算内訳 (933千円)
24年度決算内訳 (990千円)

① 学校給食施設の拭取り検査の実施

学校給食施設の細菌検査・ATP（汚れの度合い）検査を実施し、その結果を報告するとともに、検査実施報告会を開催し、学校給食関係者の衛生管理に対する意識の向上を図った。

平成24年度の拭取り検査については、野辺地町学校給食共同調理場等32ヶ所の施設で実施した。また、検査実施報告会については、青森市教育委員会等8ヶ所の施設から要請があり、実施した。

② 学校給食用検査器材の貸出

学校給食施設における食品検査や衛生検査を実施するため、検査器材の貸出を行った。

平成24年度の学校給食用検査器材については、弘前市西部学校給食センター等5ヶ所の施設に貸出を行った。

II 学校給食の普及充実及び食育の支援に関する事業

1 学校給食の普及充実のための事業

23年度決算額	6,350千円
24年度決算額	6,662千円

(1) 研修会及び調理講習会の開催

23年度決算内訳	(991千円)
24年度決算内訳	(1,055千円)

事業名	期日	開催場所	参加人員	備考
学校給食調理講習会	7月25日	県学給	39名	東郡地区学校給食連絡協議会主催
学校給食センター所長研修会並びに栄養教諭・学校栄養職員夏季研修会	7月31日	県社教センター	114	県教育委員会・給食会・県学校給食センター連絡協議会・県学校栄養士協議会主催
学校給食会物資総合展示会	7月31日	県社教センター	185	協賛メーカー31社
調理従事員衛生管理等講習会	8月6日	社教センター	368	県教育委員会・給食会・県学校給食センター連絡協議会主催
物資展示会・試食懇談会	8月7日	むつ来さまい館	75	下北地区連絡協議会主催
学校給食献立コンクール	11月10日	県学給 大野小学校	70	県教育委員会・給食会・県学校給食センター連絡協議会・県学校栄養士協議会主催
栄養教諭・学校栄養職員冬季研修会	12月27日	アピオあおもり	87	県学校栄養士協議会主催 給食会共催
学校栄養士協議会調理講習会	2月22日	県学給	55	県学校栄養士協議会主催 県農林水産部・給食会共催

(2) 学校給食関係団体等の行う研修事業への助成

23年度決算内訳 (1,340千円)
24年度決算内訳 (1,340千円)

① 研究大会に対する助成

助成事業名	助成金額	備考
第45回東北学校保健大会兼青森県学校保健・安全・給食研究大会	300,000円	開催地：八戸市(8月9日～10日)

② 学校給食関係団体等の行う研修事業への助成

助成団体名	助成金額	備考
青森県学校給食センター連絡協議会	200,000円	
青森県学校栄養士協議会	200,000円	
地区学校給食連絡協議会	640,000円	1地区 80,000円(8地区)

(3) 各種大会等出席者への助成

23年度決算内訳 (1,610千円)
24年度決算内訳 (1,835千円)

大会及び講習会名	助成金額	派遣人員	開催期日	開催地
食の安全に関する調理員講習会	205,880円	3名	8月2日～3日	東京都
第53回全国栄養教諭・学校栄養職員研究大会	227,860円	3名	8月7日～8日	東京都
第63回全国学校給食研究協議大会	1,401,640円	9名	11月8日～9日	大分県

(4) 学校給食に関する器材等の貸出

23年度決算内訳 (2,278千円)
24年度決算内訳 (2,240千円)

① 学校給食業務支援コンピュータソフトの貸与

栄養価計算や食のバランスなど児童生徒の栄養所要量の基準を管理するため、平成14年度から県内全ての栄養教諭等に「学校給食管理システム」を無償貸与し、重要な職務を支援するとともに、事務量の大幅な軽減に寄与した。

平成24年度の学校給食業務支援コンピュータソフトについては、県立八戸第二養護学校が新たに貸与を受けた。(延べ83ヶ所)

② 冷凍庫の貸与

学校給食用物資の衛生管理に資するため、平成17年度から冷凍庫（5ヶ所対象）を無償で貸与し、児童生徒に安全な学校給食を提供できるように支援した。（延べ40ヶ所）

事業名	購入金額	助成対象事業者
冷凍庫無償貸与事業	1,509,000円	つがる市立向陽小学校（6000） 八戸市立学校南郷地区給食センター（13000） むつ市立大湊中学校（6000） 新郷村立西越小学校（6000） 八戸市立学校北地区給食センター（10000）

③ バイキング給食用食器具の貸出

子どもたちに正しい食習慣を身に付けさせ、豊かで潤いのある食環境づくりを醸成し、学校給食の充実に寄与することを目的に、盛り付け用食器（大皿等）の貸出しを行った。

平成24年度のバイキング給食用食器具については、五戸町立学校給食センター等28ヶ所の施設に貸出を行った。

(5) 学校給食に関する情報提供

23年度決算内訳（131千円）
24年度決算内訳（192千円）

① ホームページ（<http://www.aogk.or.jp>）の充実

- ・ 学校給食会の概要、取扱物資の放射能検査の公表
- ・ 財務内容等の公告及び公開
- ・ センター連絡協議会、学校栄養士協議会、地区連絡協議会の事業内容等

② 学校給食情報の提供

- ・ 広報「ASLニュース」、ちょっと勉強室、商品案内等（毎月発行）の充実を図った。

2 食育の支援に関する事業

23年度決算額 3,473千円
24年度決算額 7,043千円

(1) 食に関する指導教材の貸出

23年度決算内訳（230千円）
24年度決算内訳（80千円）

学校給食に関する食育活動の一環として、授業への参画や個別指導、家庭・地域との連携事業等を行うための参考資料として、学校・食育関係団体等に貸出を行った。

① 県産品等のフードモデル（農水産物36種類）

事業名	貸与対象数	備考
フードモデルの貸出	18ヶ所	平川市平賀学校給食センター等

② 食事バランスガイド モデルセットの貸出

事業名	貸与対象数	備考
食事バランスガイド モデルセットの貸出	11ヶ所	青森市西部学校給食共同調理場等

③ 図書及び指導教材の貸出

事業名	貸与対象数	備考
DVD、ビデオテープ、紙芝居、図書の貸出	5ヶ所	八戸市立学校北地区給食センター等

(2) 食育活動に対する助成事業

23年度決算内訳 (3,243千円)

24年度決算内訳 (3,379千円)

① 学校給食関係団体が実施する食育活動に対する助成事業

学校給食関係団体が、食育活動を通して児童生徒の正しい食習慣と健全な発達を図るための事業に対し、経費の一部を助成し食育推進の支援を行った。

助成事業名	助成金額	助成対象事業者
調理講習会及び研修会等	266,532円	三戸郡学校給食連絡協議会外6団体

② P T Aが実施する食育活動に対する助成事業

食育推進事業の一環として、平成18年度からP T Aが食育活動を実践するための事業に対し、経費の一部を助成し家庭の食生活の質的向上を図った。

平成24年度は、むつ小川原地域・産業振興財団より、講師謝金・助手謝金について88万円の助成金を受け、助成事業の活用にあてた。

事業名	助成金額	助成対象事業者
県P T A連合会「食育活動」助成事業	3,078,790円	青森市P T A連合会外78団体 (参加人員4,509名)

(3) 学校給食献立コンクールの開催

23年度決算内訳 (0 千円)
24年度決算内訳 (540 千円)

地場産物を活用した食に関する指導の充実、学校給食に対する児童生徒の関心を高めるとともに、学校給食献立の質的向上を図るため、小・中学校並びに特別支援学校の児童生徒と栄養教諭・学校栄養職員及び調理従事員による学校給食献立コンクールを開催し、食育推進の支援を行った。

平成24年度の学校給食献立コンクールは、36チームの応募があり、2次審査に進んだ15チームが、大野小学校と給食会で調理審査を行った。

審査日	開催場所	概 要
9月26日	県学給	第1次審査 応募数 36チーム (16校)
11月10日	県学給 青森市立大野小学校	第2次審査 15チーム (15校) ・最優秀賞 GO!GO!さわやか中央っ子 (青森市立新城中央小学校) ・優秀賞 MTK浜田レンジャー (青森市立浜田小学校) 平和な星の杜の子ッズ (鶴田町立鶴田小学校) 笑顔いっぱいRRAチーム (平川市立碓ヶ関小学校) 南部のすけ (青森県立八戸盲学校)

(4) 青森県農林水産物カレンダーの配布

23年度決算内訳 (0 千円)
24年度決算内訳 (3,044 千円)

子どもたちが実感を持って地場産物に理解を深め、県産品の愛用精神を育むとともに、食への感謝の念が醸成されるよう、青森県産農林水産物カレンダーを県内学校給食実施校に配布し、食育推進の支援を行った。

事業名	金額	備考
青森県農林水産物カレンダーの配布	3,044,592円	作成部数 6,550部 配布学校数 512校 配布学級数 6,193学級

Ⅲ 管理業務

1 公益財団法人への移行に伴う経費

公益財団法人への移行に伴い、業務運営が適正円滑に実施されるよう所要の整備を行った。

区 分	金 額	備 考
公益財団法人青森県学校給食会 事業概要等パンフレットの作成	710,000円	作成部数 1,000部 配布先 市町村教委及び学校等
法人名変更に伴う看板工事	384,000円	工事日 平成24年4月1日
法人名変更に伴う諸用紙・封筒 等の印刷	522,762円	・物資代金納付書3枚綴 ・パン・米穀納品報告書3枚綴 ・売上伝票、請求書等印影印刷 ・封筒法人名訂正シール(3種類)

2 業務運営費の抑制

コンピュータによる物資販売管理システムと財務管理システムを構築し、内部事務の合理化を図るとともに、事務用消耗品の購入費等物件費の節減に努めた。

3 施設・設備の保守について

当給食会の施設設備は、設置30年が経過しており将来的に施設等を有効に活用するため保守点検を行い、計画的な修繕に努めた。

平成24年度は、年次計画に基づいて修繕を行うとともに、修理箇所についても速やかな対応に努めた。

工 事 名	金 額	備 考
倉庫棟屋根塗装工事	878,000円	年次計画により倉庫棟南側の塗装
倉庫棟水道設備工事等	147,041円	水道管の破裂等による
食品検査室空調設備工事	558,250円	放射線測定器整備のため
食品検査室排水設備工事	82,400円	放射線測定器整備のため
暖房設備修理	251,905円	ボイラーの点検等
車庫棟窓硝子・窓枠修理	135,952円	車庫棟の窓硝子が雪で破損するため

【参考資料1】

平成24年度における学校給食会主催事業等

1 学校給食会主催又は共催事業

No.	事業名	期日	開催場所	摘要
1	監査会	6月3日	県学給	
2	理事会	6月8日 11月2日 3月9日	県学給 アップルパレス アップルパレス	
3	評議員会	6月19日 11月19日 3月18日	県学給 (決議省略) アップルパレス	
4	物資委員会	6月29日 11月27日 3月4日	県学給	
5	調理講習会及び研修会	東郡地区 7月26日 下北地区 8月7日	県学給 むつ来さまい館	各地区協議会主催 給食会は共催と会場提供
6	学校給食パン製造技術講習会	7月26日	赤田パン	給食会・県学校給食パン協議会主催
7	学校給食センター所長研修会 栄養教諭・学校栄養職員夏季研修会	7月31日	社教センター	給食会主催 県教委・センター連絡協議会・学校栄養士協議会共催
8	物資総合展示会	7月31日	社教センター	
9	調理従事員衛生管理等講習会	8月6日	社教センター	県教委主催 センター連絡協議会・給食会共催
10	第45回東北学校保健大会兼青森県 学校保健・安全・給食研究大会	8月9日 ～10日	八戸市公会堂	青森県教委・県学校保健会・八戸市教委・八戸市学校保健会・日本学校保健会・給食会主催
11	青森県学校給食献立コンクール	9月26日 11月10日	県学給 大野小学校	県教委・給食会・センター連絡協議会・学校栄養士協議会主催
12	物資委員会工場視察	10月25日 ～26日	愛知県 カネキ水産 岐阜県 ライクスタカギ	
13	学校給食用米穀安定供給検討会議	11月2日 2月20日	青森県庁	給食会事務局（六者会議）
14	パン品質調査会	12月6日 3月7日	県学給	給食会主催、県教委及び青森地域センターの協力を得る
15	栄養教諭・学校栄養職員冬季研修会	12月27日	アピオあおもり	学校栄養士協議会主催 給食会共催
16	学校栄養士協議会調理講習会	1月10日	県学給	学校栄養士協議会主催 学校給食改善協会・全学栄協・給食会共催
17	学校給食センター所長会議	1月11日	アラスカ会館	センター連絡協議会主催 給食会共催
18	地区連絡協議会代表者会議	2月4日	アラスカ会館	
19	北海道・東北ブロック常勤役員会議	2月14日	東京都	
20	学校栄養士協議会調理講習会・水産 加工品発表会	2月22日	県学給	学校栄養士協議会主催 給食会共催
21	指定とう精工場長会議	3月1日	アップルパレス	
22	パン加工賃打合せ	3月7日	県学給	

2 他団体が主催する行事等（県内）

No.	事業名	期 日	開催場所	摘 要
1	県学校栄養士協議会総会	4月27日	青森市文化会館	県学校栄養士協議会主催
2	県学校給食パン協議会総会	5月18日 1月11日	アラスカ会館	県学校給食パン協議会主催
3	学校給食検査設備整備事業説明会	6月12日 7月12日	社教センター 県学給	県教委主催
4	学校給食向け水産加工品開発に向けた事業説明会	7月 9日	青森県庁	県農林水産部主催
5	食品に関するリスクコミュニケーション「食品中の放射性物質についての意見交換会」	7月18日	社教センター	内閣府・厚労省・農水省・消費者庁・青森県主催
6	青森県農政審議会	7月30日	青森県庁	県農林水産部主催
7	三戸郡学校給食関係職員研修会	8月 3日	南部町ふれあい 交流プラザ	三戸郡学校給食連絡協議会主催
8	学校給食向け水産加工品開発検討会議	8月21日 9月26日 10月23日 11月29日 12月19日 1月29日	三沢市 小笠原商店	県農林水産部主催
9	りんご供給に関わる打合せ会議	8月30日 12月 7日	青森県庁	県農林水産部主催
10	青森県食の安全・安心対策本部会議	9月 6日	アラスカ会館	県農林水産部主催
11	青森県食品衛生監視指導計画に関する検討委員会	11月13日	青森県庁	県健康福祉部主催
12	総合販売戦略・食産業推進委員会	2月 6日	ラプラス青い森	県農林水産部主催
13	青森県食育推進会議	2月22日	県火災共済会館	県農林水産部主催
14	学校給食用牛乳推進協議会	3月22日	農協会館	県牛乳普及協会主催

3 他団体が主催する行事等（県外）

No.	事業名	期 日	開 催 地	摘 要
1	全給連公益法人運営実務研修会	4月13日 3月22日	東京都	全給連主催
2	北海道・東北ブロック常勤役員会議	5月10日 9月27日 ～28日 11月29日 ～30日	宮城県 秋田県 福島県	宮城県学給主催 秋田県学給主催 福島県学給主催
3	北海道・東北ブロック学校給食研究協議会	5月11日	宮城県	全給連・宮城県教委・宮城県学給主催
4	第7回食育推進全国大会	6月16日 ～17日	神奈川県	内閣府・神奈川県主催
5	全給連定例総会	6月22日 2月15日	東京都	全給連主催
6	北海道・東北ブロック物資担当者研修会	7月19日 ～20日	岩手県	岩手県学給主催
7	食の安全に関する調理員講習会	8月 2日 ～3日	東京都	文科省・日本学校調理師会主催
8	第53回全国栄養教諭・学校栄養職員研究大会	8月 7日 ～8日	東京都	文科省・東京都教委・全学栄協・東京都学給主催
9	北海道・東北ブロック総務・品質管理・食育担当者研修会	8月 9日 ～10日	北海道	北海道学給主催
10	北海道・東北ブロック物資共同購入委員会	10月11日 ～12日 1月31日 ～2月 1日	宮城県 山形県	宮城県学給主催 山形県学給主催
11	全給連学校給食用パン研修会	10月23日	東京都	全給連主催
12	全給連事務局長セミナー	10月30日 ～31日	東京都	全給連主催
13	全国学校給食振興期成会	11月 1日	東京都	全国学校給食振興期成会主催
14	全給連経営者セミナー	11月 8日 ～9日	東京都	全給連主催
15	第63回全国学校給食研究協議大会	11月15日 ～16日	大分県	文科省・大分県教委・大分市教委・全給連・大分県学給主催

4 青森県学校給食センター連絡協議会主催事業（事務局：給食会）

No.	事業名	期 日	開催場所	摘 要
1	定例総会及び研究協議会	5月 8日	アラスカ会館	
2	学校給食センター所長研修会	7月31日	社教センター	
3	学校給食センター所長会議	1月11日	アラスカ会館	

【参考資料2】

小・中学校 児童・生徒の推移

(単位：人)

年 度	60	元	5	10	15	20
小 学 校	142,919	126,502	114,467	96,646	88,111	78,983
中 学 校	76,793	71,011	63,808	57,297	46,471	43,348
合 計	219,712	197,513	178,275	153,943	134,582	122,331
増 減	0	-22,199	-19,238	-24,332	-19,361	-12,251
増 減 率	0	-10.10%	-9.74%	-13.65%	-12.58%	-9.10%

年 度	23	24	25	26	27	28
小 学 校	72,426	69,759	67,823	65,637	63,861	62,062
中 学 校	39,536	38,375	38,602	38,112	37,678	36,576
合 計	111,962	108,134	106,425	103,749	101,539	98,638
増 減	-10,369	-3,828	-1,709	-2,676	-2,210	-2,901
増 減 率	-8.48%	-3.42%	-1.58%	-2.51%	-2.13%	-2.86%

